

知多半島道路 大府PA（下り） 利便施設棟

大府市長草町西忍場46番1

構造／S造平屋建て
延床面積／662.72㎡ 竣工／2022年5月
木材使用量／軒天：463㎡、外壁：129㎡
施主／大和リース株式会社
デザイン監修／隈研吾建築都市設計事務所
設計／株式会社青島設計
竣工／大和リース株式会社



木の庇が人々を出迎える パーキングエリア

大府PA（下り）は知多半島道路として、3つ目のPA（パーキングエリア）になる。他のPAと同様に「木の庇」のコンセプトを引き継ぎつつ、白紗池に面する「木のトンネル」としての役割も持たせ、人々が交流する場を作った。

木のあたたかさを感じるトンネルは地元の人々とPAを訪問する人々をつなぐ憩いの場となっている。



とこはぐ大府

大府市半月町3丁目239-1



構造／木造平屋 延床面積／432.71㎡
 竣工／2023年3月
 木質化面積／432.71㎡
 (うちあいち認証材196.58㎡)
 木材使用量／97.97㎡
 (うちあいち認証材28.79㎡)

施主／株式会社ジェネラス
 設計／株式会社三橋設計
 施工／株式会社山本工務店
 2022年度木の香る都市づくり事業活用施設



農福連携を主眼とした就労支援施設 新たな芽を‘はぐ’くみ、良き‘床’土に

大きな部屋の柱や登り梁・天井に木を現し、木の優しい表情が就労支援施設という用途に相応しい。建物の利用者は木の温もりと大きなサッシ越しに見える畑に包まれ、ゆったりとした時間を過ごすことができる。

屋外の軒下に現れる連続した梁は木の架構を美しく表現しており、木の外壁を採用することで、木の優しさを利用者だけでなく地域周辺の方々にも感じてもらえる施設となっている。





えま 江真コンサルティング 新社屋

知多市岡田美里町15-2

構造／木造2階建 延床面積／140.41㎡
竣工／2022年2月 木材使用量／41.6㎡
施主／株式会社江真コンサルティング
設計／株式会社ofa（総括意匠）、株式会社構造計画
 プラス・ワン（構造）、株式会社アイ設計（設備）
施工／吉富工務店株式会社
受賞歴／ウッドデザイン賞2022

森から建築まで一貫でつなぐ コンパクトな木のオフィス

木釘等輸入や森林コンサルティング業務を行う会社の事務所+倉庫。事務所部分をCLTパネル工法、倉庫部分を在来軸組+CLTとした適材適所の構成。

内部は壁、天井に木を現しとして木目の強さと美しさを活かし、吹抜や勾配天井など、大きな木の穏やかさと力強さを感じられる快適なオフィス空間を創出している。FSCプロジェクト部分認証取得により、建築の源流である森のあり方まで意識を届かせる、木の建築プロジェクトとなっている。

FSCプロジェクト部分認証の概要（ライセンス番号：FSC®N002960）

プロジェクト認証書発行／2021年

種別／一度限りの部分認証

特定部位に対する表示／CLTから成る主要構造部である壁・屋根・階段





知多南部斎場

南知多町大字内海字檜木77番地の14

構造／1階建て

鉄筋コンクリート造
一部鉄骨造り

延床面積／1,274.45㎡

竣工／2022年3月

木材使用量／軒天317㎡

供用開始／2022年4月

施主／知多南部衛生組合

設計／株式会社石本建設事務所

施工会社／

名工・伊藤・石橋特定建設工事共同事業体



木のぬくもりの中、故人を見送る施設

あいち認証材（天然木）を車寄せの天井材として使用し、ぬくもりのある空間を演出している。

岡崎信用金庫 城下町支店

岡崎市上六名2-8-8

構造／外壁ガラス支持が鉄骨と木支柱の
混構造2階建て
延床面積／864.56㎡ 竣工／2016年11月
木材使用量／31.87㎡
(全てあいち認証材(80%岡崎市産材))
施主／岡崎信用金庫
設計／株式会社日建設計、
株式会社コンフォートメディア
施工／小原建設株式会社
受賞歴／第1回あいち木づかい表彰優秀賞

あいち木づかい表彰受賞施設



信用金庫としての機能とデザインを 超えてまちに開かれた施設

「四方八方への情報の発信地と集積地」「街をやさしく灯す行灯」をコンセプトにしてデザインされた。

特徴的な正八角形の平面形状となっており、全方位がガラス張りとなっている。愛知県産の製材を随所に活用し、ガラス越しに木が見えるようになっている。また内部には、利用者が見える場所に木材を使い、愛知の木を身近に感じることができるようになっている。



あいち木づかい表彰受賞施設

岡崎市額田センター 「こもれびかん」

岡崎市榎山町字山ノ神21-1

構造／鉄筋コンクリート造一部木造平屋建て
(市民交流棟)

鉄筋コンクリート造2階建て(行政棟)
延床面積／1975.77㎡ 竣工／2017年12月
木材使用量／189.71㎡(うち岡崎市産材148.12㎡)
施主／岡崎市 設計／株式会社青島設計
施工／小原・丸ヨ特定建設工事共同企業体
受賞歴／第2回あいち木づかい表彰最優秀賞



行政関係の機能と市民交流・ 社会教育機能、地域防災拠点機能を 併せ持った施設

岡崎市産材を使用した建築物ができるよう、ヒノキの150角を活用し、4本の角材を組み合わせ、一つの柱とする組柱や、3～4本の角材を合わせて梁とする束ね梁を採用し、梁のスパンは最大約12mの加工を実現している(たわみ防止として、梁架構に鋼材が組み込まれている)。

準耐火建築物(45分)であり、木造部は燃え代設計45mmとなっている。

建具や天井、壁、図書館の書架などにも岡崎市産材のヒノキが使われており、支所棟の壁材(ヒノキ小幅板)は不燃注入処理により不燃化している。

あいち木づかい表彰受賞施設

ワシミ整形外科 羽根分院 (旧：くらしの杜クリニック)

岡崎市羽根町字若宮30-1

構造／木造平屋建て 延床面積／210.83㎡ 竣工／2019年3月
木材使用量／55.5㎡ (あいち認証材)
施主／服部工業株式会社 設計／小原木材一級建築士事務所
施工／小原木材株式会社
受賞歴／第5回あいち木づかい表彰最優秀賞*

*「くらしの杜クリニック」として受賞



愛知県産材による木のあたたかさと共に、健康に配慮した診療所

屋根の形なりに高い吹抜け形状の構造木材を現しとすることで、木材の持つ多孔質な材面と共に音を吸収しクリニックとして静かで落ち着いた空間となっている。

内装木材に愛知県産のスギ・ヒノキを使用し、無塗装とすることで素材の持つ抗ウイルス性・抗菌性の効能と、木材の見た目、香り、触りごちによるリラックス効果により健康に配慮した空間となっている。



名古屋

尾張

海部

知多

西三河

豊田加茂

新城設楽

東三河

木の香る都市づくり事業

れんじやく

みんなのおうち連尺

岡崎市連尺通3-4

構造／鉄筋コンクリート造

5階建てのうち2階部分

延床面積／87.50㎡ 竣工／2020年3月

木材使用量／5.19㎡（全てあいち認証材）

施主／株式会社志賀トラスト

設計／榊原節子建築研究所

施工／小原木材株式会社

2019年度木の香る都市づくり事業活用施設

子供を預かり、親も一緒に仕事する スペース等

地域住民（特に子供）が利用する施設として、身体に優しく健やかな材料を使用している。また、地元木材を使用することにより、木材・林業に係る地元の取組を知るきっかけをつくり出す。



木の香る都市づくり事業

イオンモール岡崎内 岡崎市サービスカウンター兼 岡崎ビジネスサポートセンター

岡崎市戸崎町字外山38-5

構造／鉄骨造4階建て 延床面積／162,000㎡
竣工／2021年2月 内装木質化面積／41.72㎡
木材使用量／1.0038㎡
(内装0.7422㎡ 木製備品0.2616㎡)

樹種／ヒノキ

施主／イオンモール株式会社、岡崎市

設計・施工／株式会社サンテクノ

2020年度木の香る都市づくり事業活用施設

イオンモール岡崎内の行政テナントを兼ねたサービススペース

次代へ向けたグローバルショッピングセンターとして進化するため、店舗リニューアルのひとつとして改装を実施。多くの来店者に対して木の魅力およびあいち認証材をPRすることができる。



とよとみ

岡崎市豊富保育園

岡崎市榎山町字西原98-2

構造／木造平屋建て 延床面積／1,642.42㎡
竣工／2021年8月
木材使用量／258㎡（うちあいち認証材244㎡）
施主／岡崎市
設計／株式会社浦野設計
施工／小原・大黒屋特定建設工事共同企業体
受賞歴／ウッドデザイン賞2022
令和4年度木材利用優良施設等コンクール優秀賞



岡崎産木材をふんだんに使用した保育園

柱や梁等の構造材を現しにしているほか、仕上材にも多くの木材を使用するなど直接木のぬくもりが感じられる温かみのある園舎となっている。なかでもエントランスに向かうと真っ先に目に飛び込んでくる中央の柱は、丸太を組み合わせたシンボルツリーとなっており、地元岡崎産の木材をふんだんに使用した当保育園を象徴的に表している。



名古屋

・

尾張

・

海部

・

知多

・

西三河

・

豊田加茂

・

新城設楽

・

東三河

木の香る都市づくり事業

あいち木づかい表彰受賞施設

風の杜ふくろう

岡崎市野畑町字藪下23番地2

構造／木造2階建て
 延床面積／528.12㎡ 竣工／2022年11月
 木質化面積／1,079.45㎡（うちあいち認証材1,079.45㎡）
 木材使用量／159.26㎡（うちあいち認証材 159.26㎡）
 施主／有限会社のぞみ
 設計／小原木材株式会社
 施工／小原木材株式会社
 受賞歴／第7回あいち木づかい表彰優秀賞
 2022年度木の香る都市づくり事業活用施設



板倉造りの高齢者グループホーム

板倉造りのため、内装は基本的にスギの羽目板の現しになっている。

入居者の精神的 視覚的な癒し効果だけでなく、イベントを通じ来訪される地域の方にも木材の空間を体感してもらえ施設となっている。





駅西小町 (エキニシコマチ)

岡崎市柱1丁目13-1他

構造／木造1階建て 延床面積／498.5㎡

竣工／2024年1月

木材使用量／65.09㎡

(うち あいち認証材65.09㎡)

施主／矢作地所株式会社

設計／都市企画株式会社

施工／株式会社宮繕ロジェ

2023年度木の香る都市づくり事業活用施設

木の香る都市づくり事業

岡崎駅西口周辺のにぎわい創出と
駅利用者や地域の憩い・交流を
目的に誕生した複合施設

駅西小町は平屋の建物が連なり、食べる・飲む・暮らし・学びをテーマとした施設。飲食店、空き家相談センター、学童クラブが開業している。連続した登り梁や筋交いのあらかしを特徴とし、建物を支える構造の力強さを実感することができる施設となっている。



写真撮影：関拓弥



写真撮影：関拓弥



あいち木づかい表彰受賞施設

トヨタ車体 技術1号館パティオ

刈谷市一里山町金山100番地

社員の主体的な取組みにより 社屋を内装木質化

働きやすい職場環境づくりにも力を入れているトヨタ車体株式会社は、カーボンニュートラルの取組みとして、積極的な間伐材の利用による調和のとれた持続可能な社会の実現に貢献している。

同社富士松本社技術1号館パティオのリニューアルは、社員が自らテーブルやベンチ、格子などを、あいち認証材（豊田市産ヒノキ）を使用し製作。5階までの吹き抜け空間は、ミーティングや休憩場所のほか、新たな発想を生み出す場として、木の香り漂う居心地の良いリラックス空間に生まれ変わった。

リニューアルに使用した間伐材（2,224本）は14.7トンの炭素固定に貢献。社内外に木材利用の良さをPRしている。



構造／鉄骨6階建て
竣工／2003年3月（2023年10月改装）
施主／トヨタ車体株式会社
内装木質化面積／742.8㎡
（すべてあいち認証材）

木材使用量／20.9㎡
（すべてあいち認証材）

使用樹種／ヒノキ
内装木質化設計・施工／トヨタ車体株式会社
受賞歴／第7回あいち木づかい表彰特別賞



横山町コミュニティーハウス ナルセノイエ

安城市横山町寺田35番地4

構造／木造2階建て 延床面積／144.7㎡
竣工／2021年3月
内装木質化面積／156.2㎡
木材使用量／10.18㎡
(内装：8.46㎡ 木製備品：1.72㎡)
(うちあいち認証材 10.18㎡)

樹種／スギ、ヒノキ
施主・設計／株式会社ナルセコーポレーション
施工／西垣林業株式会社
2020年度木の香る都市づくり事業活用施設

木の香る都市づくり事業



木造2階建てのモデルハウスを兼ねた コミュニティーセンター

施主が建築する注文住宅に下地から造作材まで100%あいち認証材を使用することで、SDGsや森林整備に貢献する。このコンセプトにより建築したモデルハウスを地域のコミュニティーセンターとして使用することにより、木を通じての人とのかかわり方や物を大切にする豊かな暮らしをより多くの人へPRする。





木の香る都市づくり事業

バンドッグ スタジオ
Bamdog Studio

安城市末広町4-1

構造／木造 1階建て 延床面積／290.25m²
 竣工／2023年10月
 木材使用量／26.71m³
 (うち あいち認証材／26.71m³)

施主／竹内一裕
 設計／株式会社渡辺設計
 施工／株式会社アルシス
 2023年度木の香る都市づくり事業活用施設

西三河初の
3×3コート常設の屋内運動施設

Bamdog Studioは、当初の鉄骨造の計画から木造へ変更することで、コストダウンと工事期間の短縮を実現した。県産木材を横架材や柱、間柱に多く使用し、大空間の天井を支える梁は平行弦トラス工法を採用している。これらすべてがあらわしとして使用されているため、館内は木の香る空間となっている。



知立の寺子屋

知立市山町茶碓山19

構造／地上2階建 鉄骨造+木造
 延床面積／744.70㎡ 竣工／2016年7月
 敷地面積／997.76㎡ 建築面積／536.80㎡
 木梁／欧州赤松集成材
 材厚105mm 材幅65.9~220.6mm
 材長約1.5m
 施主／株式会社FUJI
 設計／MOUNTFUJI ARCHITECTS STUDIO
 施工／小原建設



グローバルに事業展開する地元企業 による地域貢献施設

地域の児童を預かるイングリッシュアフタースクール「teracoyaTHANK」、地域の憩いの場となるカフェ「thirty nine cafe」からなる複合施設。運営は産業用ロボットメーカーである株式会社FUJI。

旧東海道39番目の宿場町でありこの地域にある古くからの寺社とともに、普遍的に存在するようS造+木造でデザイン性のある建物とした。

デザインの特徴としては、ダイナミックに垂れ下がった屋根と20mスパンの大空間を木質で実現させたこと。これにより、地域に開かれた‘街の大屋根’として活用されている。



あいち木づかい表彰受賞施設

多世代交流施設 「豊坂ほっと館」

額田郡幸田町
大字六栗字西山2-619

構造／木造2階建て 延床面積／550.05㎡
 竣工／2018年3月 内装木質化面積／550.05㎡
 木材使用量／85.4㎡（うち あいち認証材83.7㎡）
 施主／幸田町
 設計／株式会社阿波設計事務所名古屋支店、
 名古屋大学大学院 太幡研究室
 施工／佐々木建設株式会社
 受賞歴／第3回あいち木づかい表彰優秀賞



多世代が集えるコミュニティ施設

子どもたちが木に触れ合うことで、木の温かみや安心感を感じることができるよう、床・壁・天井には杉板の無垢材を採用し、木に包まれた空間となるよう配慮した。

全ての柱と梁、及び床・壁・天井・外壁に愛知県産スギ（無垢）を使用。外壁・軒天井には岐阜県産ヒノキ（無垢）を使用。

光や風の環境分析と児童館特有の行動分析をもとに、建物中央に10枚の耐震壁を設置。その壁に幸田町を象徴する色で配色することで地域の自然や歴史を感じ、愛着の持てる空間となることを目指している。



あいち木づかい表彰受賞施設

とよた子育て総合支援センター 「あいあい」

豊田市若宮町1丁目57-1
(松坂屋豊田店A館9階)

構造/内装木質化 延床面積/1,183㎡
竣工/2018年11月 内装木質化面積/495㎡
木材使用量/22.6 m³ (うちあいち認証材20.7 m³)
施主/豊田市 設計・施工/内田洋行株式会社
受賞歴/第3回あいち木づかい表彰特別賞



木の魅力、自然への理解を育む 「木育」の拠点施設

木の持つ温もりや親しみやすさ、飽きのこない風合いなど、木の良さを生かした空間とすることで、子どもの五感や創造性を育み、親子と一緒に会話や食事を楽しめる明るく開放的な憩いの場。体を動かし遊びながら、木の心地良さ、香り、触感などを肌で感じることができる。



名古屋
・
尾張
・
海部
・
知多
・
西三河
・
豊田加茂
・
新城設楽
・
東三河

豊田市役所藤岡支所・ 藤岡交流館

豊田市藤岡飯野町田中245

構造／鉄筋コンクリート造及び
木造一部鉄骨造2階建て
延床面積／2,640.57㎡ 竣工／2019年3月
木材使用量／198.91m³
(うち愛知県産材(豊田市産材) 48.04m³)
施主／豊田市
設計／株式会社シーラカンズアンドアソシエイツ
施工／トヨタ T & S 建設株式会社

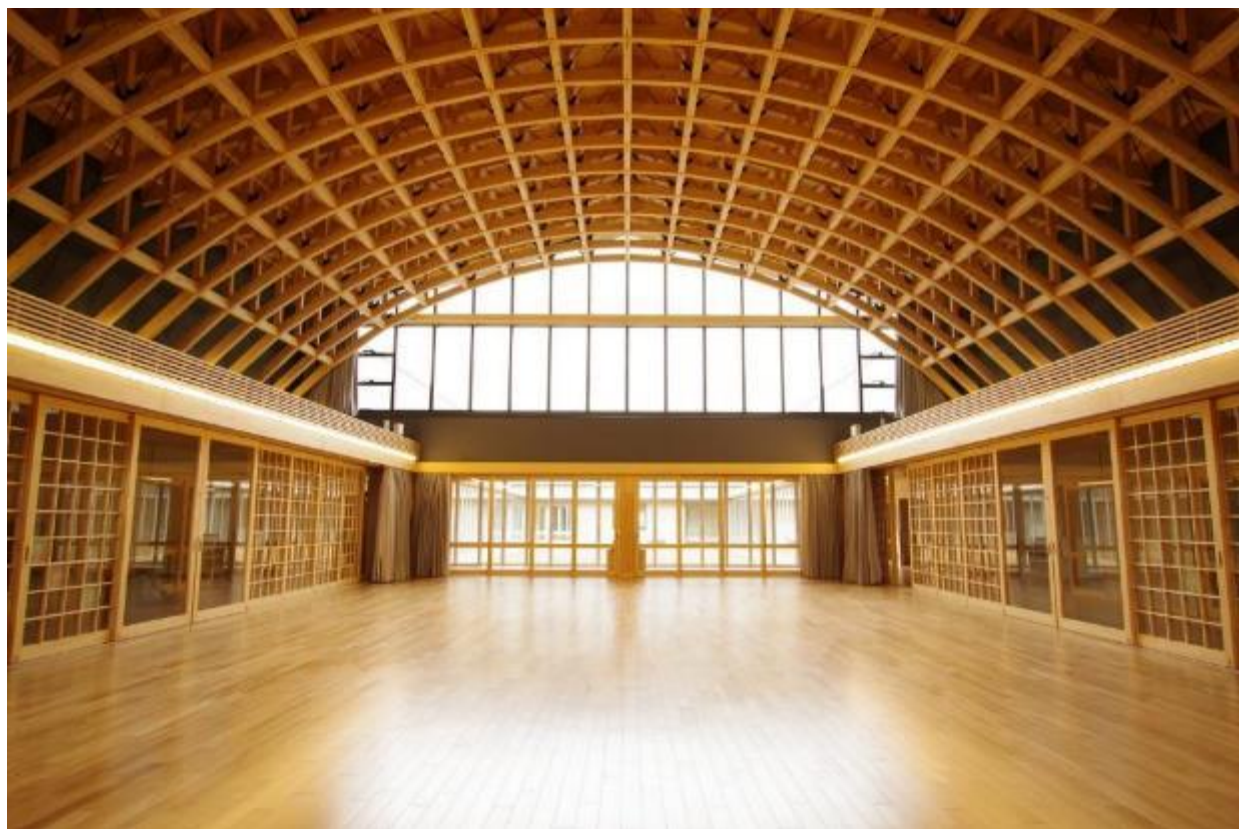


木の見せ方にこだわった複合施設

市役所支所及び交流館の合築による機能集約のほか、2階に商工会・観光協会等の行政関係機関の執務室を配置。行政サービスや生活サービスの向上を図るため、乳幼児健診に対応した所室やバスターミナルを設置した複合施設。

「木の見せ方」に重点を置き、吹き抜けを利用した樹状木柱等により木造・木質化を意識できる空間を演出。また、交流館と支所機能を明確に分離することで、分かりやすい同線計画と施設利用者が気軽に利用できる図書コーナーを館内中央に配置し求心性を高めた。





あいち木づかい表彰受賞施設

たかねこども園

豊田市和合町鳥手167

構造／木造一部鉄筋コンクリート造及び
鉄骨造平屋建て
延床面積／2,254.26㎡ 竣工／2020年3月
木材使用量／308.12㎡
(うち 愛知県産材190.21㎡
(うち 豊田市産材134.55㎡))

施主／豊田市
設計・施工／太啓建設株式会社
受賞歴／第4回あいち木づかい表彰最優秀賞

木材が作り出す美しい構造が 特徴的な保育施設

園舎は、通風・採光に配慮した平屋建て。2018年度から稼働している豊田市内の中核製材工場から供給された地域産材や、2019年8月に園児が親子ワークショップで製作した小原和紙など地域資源を活用し、園児が親しみや愛着が持てる施設となっている。

建物中央部にはアーチ状の天井が特徴的な遊戯室や、芝生が整備された中庭が広がり、季節や天候等に応じた柔軟な保育を行うことができる。



豊田信用金庫 高橋支店

豊田市高橋町2丁目97番地

構造／鉄骨2階建て 延床面積／615.51㎡
竣工／2020年12月
内装木質化面積／110㎡（ロビー）
木材使用量／2.3㎡
樹種／ヒノキ 施主／豊田信用金庫
設計／株式会社青島設計
施工／太啓建設株式会社



地元の木材をふんだんに使った 地域密着型の店舗

お客様の待合空間に、愛知県産材ヒノキのルーバー天井や、土足に対応したフローリングを使用し、木のぬくもりや風合いを感じられる店舗としている。また、外部は木調ルーバーで覆うことにより、内外の意匠的な一体感を待たせている。





ティーフェイス T-FACE

豊田市若宮町1-57-1

構造／鉄筋コンクリート造 地下1階、
地上11階、塔屋1階
リニューアル竣工／2022年4月
木質化面積／180㎡（うちあいち認証材180㎡）
木材使用量／3.3㎡（うちあいち認証材3.3㎡）
施主／豊田まちづくり株式会社
設計／株式会社 石本建築事務所
施工／株式会社 乃村工藝社

豊田の森を感じるショッピングモール

天井のルーバー、格子天井、飲食スペースや食品売り場、コワーキングスペースの内装装飾等に豊田市産のスギを使用し、施設全体にゆったりとした印象を与えている。

また、6階フロアの休憩スペースには豊田市内で伐りだされたヒノキ丸太のツールが置かれ、駅前でありながら、豊田の森を感じられる施設となっている。



木の香る都市づくり事業

豊田商工会議所

豊田市小坂本町1-25

構造／鉄骨造4階建て（一部鉄筋コンクリート造）
 延床面積／3551.11㎡ 竣工／2022年12月
 木質化面積／50.1㎡（うちあいち認証材50.1㎡）
 木材使用量／2.90㎡（うちあいち認証材2.90㎡）
 施主／豊田商工会議所
 設計／株式会社桜屋
 施工／西垣林業株式会社
 2022年度木の香る都市づくり事業活用施設



家具や展示棚にあいち認証材を使用したエントランス

多くの地元企業関係者が行き交う商工会議所のエントランスにおいて、愛知県産のスギ、ヒノキを使用した木製展示棚や、風・光を感じられるようなデザインのパーティションを設置してモノづくりの中心地で、木をPRしている。





©株式会社 エスエス

豊田地域医療センター

豊田市西山町3丁目30番地1

構造／鉄骨鉄筋コンクリート造、
鉄筋コンクリート造、鉄骨造（免震構造）、
地上7階、塔屋1階

延床面積／16,569.78㎡ 竣工／2022年12月

木質化面積／1,148㎡（うちあいち認証材1,148㎡）

木材使用量／34.54㎡（うちあいち認証材34.54㎡）

施主／豊田市

設計／株式会社日建設計

施工／鴻池・太啓建設共同企業体



©株式会社 エスエス



©株式会社 エスエス

県産木材を使用した温かみのある空間

総合受付背面及び通路の木リブ壁や、車寄せ、正面玄関前の屋根の軒天などに県産木材を使用。受付付近の壁には、名古屋造形大学の学生と市民が製作したアートを設置している。



Toyota Technical Center Shimoyama 環境学習センター

豊田市下山田代町松ヶ田和2-2

構造／木造平屋建
 延床面積／423㎡
 竣工／2023年3月
 木材使用量／170㎡
 (うち、あいち認証材137㎡)
 施主／トヨタ自動車株式会社
 設計・施工／株式会社竹中工務店
 受賞歴／日本空間デザイン賞2023 銀賞
 サステナブル空間賞
 日本ウッドデザイン賞2023年
 第7回あいち木づかい表彰
 iF Design Award Gold 2024

あいち木づかい表彰受賞施設



環境について学ぶ 地産地消の間伐材建築

敷地内の森林環境整備から生まれる「細く・短い」間伐材を構造架構として活かし、魅せる空間を表現。

径が細く曲がりが多いため、一般的に製材品として使われない間伐材を使いきるため、歩留まりよく加工できる寸法を設計に反映させるとともに、木チップを固化した化粧合板や液体ガラスの塗布の技術により耐久／耐候性を向上させた木材を用いるなどの工夫がされている。

集成材を利用せず、近域内で製材過程を完結できるよう工夫し、環境配慮を実践した。



写真撮影：ナカサアンドパートナーズ



豊田市博物館

豊田市小坂本町5丁目80

構造／鉄筋コンクリート（一部木造）

延床面積／約7,800㎡

竣工／2024年3月

木材使用量／657㎡

（うち、豊田市産材233㎡）

施主／豊田市

設計／株式会社坂茂建築設計

施工／清水・トヨタT&S・三栄建設共同
企業体

ZEB Ready認証



21世紀のサステナブル建築

豊田市博物館は、隣接する豊田市美術館と一体的な敷地利用ができるように計画。

美術館が近代的な建築であるのに対し、博物館は木材をふんだんに使用したサステナブルなデザインとなっている。

全体の1/5を占める「えんにち空間」は、豊田市産のスギを使用し、建設時におけるCO₂の排出を抑えた。

災害時には、博物館に災害対策本部が設置できるようになっており、環境配慮や省エネだけでなく、災害にも強い建物となっている。

あいち木づかい表彰受賞施設

森林整備加速化・林業再生事業

道の駅「もっくる新城」

新城市八束穂五反田329番地7

構造／木造2階建て 総敷地面積：10,296㎡
 建物敷地面積／3,831㎡ 延床面積／1,074㎡
 竣工／2015年1月
 木材使用量／約164㎡（うち あいち認証材 約154㎡）
 施主／新城市
 設計／株式会社鶴飼哲矢事務所
 施工／三河建設工業株式会社
 受賞歴／第1回あいち木づかい表彰最優秀賞
 2013年度森林整備加速化・林業再生事業活用施設



奥三河の観光ハブステーション

奥三河産のスギ・ヒノキをふんだんに利用している。

メイン施設は半円形のドーム状で、木組み構造によりアーチを構成しており、長篠設楽原の戦いで織田・徳川連合軍が使用した「馬防柵」をイメージしている。

梁を支える丸太柱には大断面集成材を利用することによって、広い空間を確保している。



しんしろ木の学校

新城市吉川字上林22・23合併地

構造／木造2階建て 内装木質化面積／170.5㎡
竣工／2021年3月
木材使用量／9.1㎡（うちあいち認証材8.8㎡）
樹種／スギ、ヒノキ
施主／NPO法人奥三河田舎暮らし隊
設計／職人夢工房TODA設計室
施工／株式会社戸田工務店
2020年度木の香る都市づくり事業活用施設



可能な限り真壁工法を採用した施設

新城市吉川に建つ築170年以上の古民家。
可能な限り真壁工法を採用し、常に空気に
構造材が触れる環境で木材の状況を良くする。
あいち認証材の中でも、天然乾燥材を採用し、
よりにおいや艶などの魅力を最大限に生かした
施設。

しんしろ木の学校教室として、DIYの資格講習
や実技実習の会場として利用。





木の香る都市づくり事業

東名高速道路 新城PA(上り線・下り線)トイレ棟

新城市富岡東川地内

構造／木造平屋建て
延床面積／⓪235.09㎡
⓫218.33㎡

竣工／⓪2024年6月
⓫2023年12月

木材使用量／⓪110.22㎡ (⓪106.15㎡)
⓫120.53㎡ (⓫119.46㎡)
※うち、あいち認証材を () に記載

施主／中日本高速道路株式会社東京支社
設計／株式会社笹戸建築事務所
施工／徳倉建設株式会社
⓪ 2023年木の香る都市づくり事業活用施設
※ 上り線を⓪、下り線を⓫と表記

パーキングエリアに 「ほっと安らぐ空間」の提供を

愛知県東三河地域で生産された木材をふんだんに使い、利用者が木の温もりを感じ、「ほっと安らぐ空間」で運転の疲れが癒されるような施設にリニューアルした。

上り線の外装には杉板材を使用、内装は木質化で仕上げ、木のぬくもりを感じられる安らぎの空間となっている。下り線は外壁は焼杉工法で仕上げ、黒を基調としたシックな雰囲気になっている。

上り線・下り線共に、屋根にはCLTを使用することで、軒下から天井まで木質化を図っている。



▲上り線



▲下り線